



# 大谷場東

## 教育目標

かしこく なかよく たくましく かがやく子の育成

- ◆発行：さいたま市立大谷場東小学校
- ◆住所：336-0016 さいたま市南区大谷場2丁目13番54号
- ◆電話：048-882-4618：FAX：048-811-1327
- ◆URL：<https://oyabahigashi-e.saitama-cty.ed.jp/index.html>

## めざせ あいさつNo. 1 みんなスマイル太陽の子

校長 船田 敦史

1学期も残り3週間となりました。元気に夏休みを迎えるためにも、お子様の体調管理をお願いいたします。さて、今回の表題は今年度の児童会のスローガンです。あいさつは人間関係構築の第一歩です。家族、友人、地域、職場等、身の回りの人にあいさつをすることで、よりよい人間関係を築いていくことは、豊かな人生を送る上で基本となることです。そして、その習慣を小学校で身に付けることは、重要な発達課題の一つだと考えます。そのため、本校では「あいさつの習慣化」を今年度の重点取組の一つに掲げ、具現化に向けて取り組んでいるところです。

5月に実施した第1回学校運営協議会では、「児童のあいさつ」をテーマとして熟議を行いました。その中では、あいさつの習慣化が家庭・地域・学校の共通の課題であるとの認識に立ち、それぞれの場で、あいさつの習慣化を図るための手立てについて議論しました。学校での取組としては、あいさつの意義を児童に話す、児童自身に取組を考えてもらい実行してもらおう等といった意見が出されました。ここで出た意見は、順次実行に移しているところです。今後は、代表委員会に依頼し、全校児童による取組を考えてもらおうと思っています。（運営協議会の議事録は学校HPに掲載されていますので、ご覧ください。）

朝のあいさつ運動は、昨年度に引き続き3通りの方法を同時進行で行っています。小・中合同あいさつ運動は、毎週水曜日、大谷場中生徒会と本校の代表委員会児童が正門前でいっしょにあいさつの呼びかけをする活動です。また、毎週金曜日には、代表委員が校舎内であいさつの呼びかけをしてくれています。さらに、各学級のあいさつ運動として、高学年から持ち回りで、学級単位であいさつの呼びかけをする活動にも取り組んでいます。どの活動も、あいさつに対する意欲向上、習慣化を図る上で重要です。また、働きかけをする側を体験することは、問題意識を実感できるという観点から有効と考えます。

代表委員会が設定する、児童会のスローガンもあいさつに関することを取り上げてくれています。大人から言われて取り組むのと、子どもたちが話し合って目標を設定するのでは大きな違いがあります。何より、教師と児童が問題を共有できていることがうれしいです。どう実現していくか、子どもたちの話し合いの行方が楽しみです。

5/8以降、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが変わり、学校の教育活動も元に戻りつつあります。その一つとして、先日、図書ボランティアによる読み聞かせが再開しました。素敵なお話との出会いの機会であるとともに、あいさつする機会の拡大ともとらえています。子どもたちには引き続き、自分から進んであいさつができるよう声をかけてまいります。各家庭でも、あいさつについて話題にしていれば幸いです。